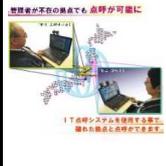


過労運転防止のための先進的な取り組みに対する支援事業にかかる対象機器概要

①ITを活用した遠隔地における点呼機器

機器名称(型式)	機器の概要	メーカー(問合せ先)	見本
IT点呼くん (SITCALL00-01)	以下の3つのポイントで『対面から遠隔へ』新しい点呼方法を実現します。 ●ポイント1 (リアルタイムで遠隔点呼) Webブラウザを利用し、運行管理者がパソコンのカメラを利用して運転者の疾病・過労・睡眠不足等の状況を動画で随時確認できます。 ●ポイント2 (点呼記録を一括管理) ・乗務前点呼、中間点呼、乗務後点呼の記録を簡単に作成でき、点呼記録の内容を一覧で確認できます。 ・端末のGPSによる場所の確認ができ、点呼の状況は動画として保存することができます。(保存期間は1年以上) ●ポイント3 (わかりやすい操作画面) ・確認項目が予め決まっているので、事業所・営業所間での点呼方法・点呼内容のバラツキ防止につながります。 ・指摘事項や必要事項の定型文登録も簡単に行うことができ、メンテナンスしやすい設計です。 (http://www.nce.co.jp/service/product/it-call/)	(株)NCE (024-937-1050)	 
ALC Guardian NET	遠く離れた事業所とリアルタイムでIT点呼が可能。営業所に設置したアルコール測定器とも連動している為、リアルタイムでアルコール測定結果を管理者のPCに送信し、且つ動画にてIT点呼を実施出来る。執行者の切り替え機能等、便利な機能を搭載し、対面点呼との測定結果も一元管理でき、点呼記録簿の出力も可能。 (http://st-alc.com/products/alc_guardian_net.html)	サンコーテクノ(株) (0120-071-735)	
ALC Guardian for スマートフォン TR-2	長距離や事業所に戻れない場合や車庫からのIT点呼が可能。スマートフォンと連動している為、出先でも簡単にリアルタイムでアルコール測定結果を管理者のPCに送信し、且つ動画にてIT点呼を実施出来る。又対面点呼との測定結果も一元管理でき、点呼記録簿の出力も可能。 (https://www.sanko-techno.co.jp/products/pdf/sensor/TR2.pdf)	サンコーテクノ(株) (0120-071-735)	
デシナプスIT点呼システム (Disynapse IT-RC)	24時間Webカメラ、マイクなどのIT機器を用いてIT点呼実施営業所、被IT点呼実施営業所それぞれが、相手の状況を確認しながら点呼を動画として記録可能としたシステム。 点呼した内容は保存され、点呼記録簿の印刷(全日本トラック協会で提示している様式に準拠)が可能。 (http://www.jyot.co.jp/itrc.html)	(株)情通 (022-748-0788)	
IT点呼システム Tenko-PRO2 (9040-8200)	離れた場所に居る運転者と運行管理者等をパソコン間でオンライン接続し、音声・映像による点呼を行うシステムです。音声と映像を用いて点呼に必要な確認、指示、伝達事項、指導を実施することが可能となります。また、これらの内容は電子的なデータとして保存することが出来る為、電子点呼記録簿として運用出来ます。(https://www.tokai-denshi.co.jp/products/tenko_pro.html)	東海電子(株) (042-526-0905)	
業務用クラウド型 動画点呼システム テレ点呼 (9032-9000)	離れた場所にいる運転者と運行管理者等をスマートフォンとパソコン間でオンライン接続し、音声・映像による点呼を行うシステムです。音声と映像を用いて点呼に必要な確認、指示、伝達、指導を実施することが可能となります。また専用のアルコール検知器を用いて測定したアルコール測定結果はクラウドサーバー上で確認可能です。(https://www.tokai-denshi.co.jp/products/Tele-Tenko.html)	東海電子(株) (042-526-0905)	

<p>IT点呼キーパー (ITK-CSM)</p>	<p>対面点呼、電話点呼、IT点呼、スマートフォンを利用した点呼が全て行えます。点呼記録はWEB上で確認でき、点呼簿も簡単に作成できます。また導入にあたり、専用設備は必要なく、パソコン、WEBカメラ、アルコール検知器等と標準のインターネット環境があれば利用可能です。 (https://www.ittenko-keeper.com/)</p>	<p>テレニシ(株) (0120-105-447)</p>	
<p>点呼番人 (SASUKE)</p>	<p><遠隔地でのIT-点呼が可能です> 運行管理者(点呼担当者)が不在となる時間帯に遠隔地の事業所間で、インターネット回線網を使用したIT-点呼の執行を行います。高解像度カメラを使用し動画と音声による双方向リアルタイム通信による点呼を行い、アルコールチェックの測定結果もリアルタイムで点呼者側へ送信可能です。<点呼内容・指示事項はカスタマイズ可能です> 点呼内容と指示事項は、お客様に合わせて簡単にカスタマイズできます。 (https://www.napia.co.jp/)</p>	<p>ナピア情報システム (株) (0256-33-6688)</p>	
<p>Navisia IT点呼サービス</p>	<p>・クラウド型IT点呼システム ・静脈認証で簡単ログイン(パスワードログインも可能) ・ドライバー操作は、全てタッチパネルで可能 ・血圧測定、アルコールチェック後に運行指令の確認を含む点呼を実施 ・点呼簿自動作成 (http://www.nav-assist.co.jp/products/service/it_tenko.html)</p>	<p>(株)ナブアシスト (027-372-3455)</p>	
<p>Smart Vehicle Cloud RS-23-02</p>	<p>FLOOME(アルコールセンサ)とスマートフォンを使用する事で、遠隔地においても運転手のアルコールチェックのがきる。またビデオチャットにて運転手の健康状態を問診する事ができる為、日々の運行状況の把握が可能。</p>	<p>日本ラッド(株) (03-5574-7806)</p>	
<p>アルキラー Plus (Apple ver2.0.27) (android ver1.0.0.0)</p>	<p>iPhone・Android対応のスマホ連動型アルコールチェックシステム。 「日時」・「検知結果」・「検知中の写真(動画)」・「GPS位置情報」をクラウドで一元管理できます。 また、タブレット端末やパソコンのテレビ電話機能(FaceTime・Skype等)を組み合わせ、IT点呼としてもご利用いただけます。 (https://pai-r.com/product/alkillerplus/)</p>	<p>(株)パイ・アール (06-6948-8011)</p>	
<p>WebSERVE/物流統合ソリューション(IT点呼) (A296CP4P)</p>	<p>IC免許証リーダーや動画カメラ・アルコール検知機(選択可)を用いてPCにより、対面点呼やリアルタイムに互いの映像・音声(自動録画)でのIT点呼が実現。自動取得の呼気アルコール数値や会話状況、映像により、運転手の健康・疲労状況を確認でき、確実な点呼が可能。点呼結果は一元管理し、点呼記録をいつでも検索・参照・印刷できる。 (https://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/logistics/product/delivery/webserve-h183/)</p>	<p>富士通(株) (03-6712-3788)</p>	